

北海道におけるまん延防止等重点措置（道案）等に対する主な意見

1 有識者・専門家の意見

1-①

道案に異論なし。
オミクロン株の特性に応じて、今までとは異なる柔軟な対応策をお願いする。

1-②

北海道におけるまん延防止等重点措置について、各界各層への要請事項について了解した。北海道全域に広がっている感染であり、迅速な対応であったと理解する。

1-③

道案に異論なし。
検査キットの不足により都道府県が実施している無料検査所の運営に支障を来しているとの報道が見られることから、利用者に対する適切な情報提供を行って頂きたい。

1-④

オミクロン株感染の急拡大により、当院でも職員や職員家族の感染が増え対応に苦慮している。検査キットも供給不足が予測され、早く感染のピークが過ぎることを念じている。感染対策の基本の一つは、ワクチン接種であることから、3回目のワクチン接種が可能な限り速やかに進行することを願う。

2 市町村・関係団体の意見

2-①

「積極的疫学調査の重点化」については、濃厚接触者になった場合に、行政はどのように措置するのか、また自身はどう対応すべきかなど、道民にとって重大な関心事であり、道においては、行政の対応の変更内容を丁寧に道民に情報提供するとともに、道民や事業者がとるべき対応についても、ホームページなどでの発信や、各種団体等を通じて情報を伝達するなどして、一層の周知徹底に努めていただきたい。